

2017（平成29）年度 「ナラティブ・アプローチによる子ども理解から協働の『問い』の創造へ」

はじめに

・・・学校長 松川 利広

【1章】各教科等の実践

1. 国語科 「対話」につながる「問う」力 ・・・若森 達哉
2. 社会科 社会科教育における資質・能力を育成する学習指導の研究 ・・・小嶋祐何郎
3. 数学科 中学校2年生の図形単元導入における教材開発研究
 - 和算教材の活用 - ・・・荘司 雅規
 中学数学における教師の関わりと生徒の学力変容について
 - 「日常生活を『経済的』にとらえよう」についての
 レポート活動を通して - ・・・吉岡 睦美
4. 理科 中学校理科「化学変化と原子・分子」における生徒理解に基づいた
 授業改善の試み
 - 量的分析とナラティブの視点からみえる生徒の物質観の変容と
 その要因を手がかりに - ・・・佐竹 靖
5. 外国語（英語）科 中学生英語学習者の内的変容についての報告
 - 留学生との交流授業と自己評価から - ・・・松田 孝史・岸田みなみ
6. 音楽科 タブレット端末を使用した音楽指導 ・・・川合 利幸
7. 美術科 授業外課題としてのスクラップブック作成について
 - 生徒の美的価値意識を育成するプロセスとしての可能性 - ・・・長友 紀子
8. 技術科 二足歩行ロボットを用いたプログラミング学習における
 ナラティブ分析 ・・・葉山 泰三
9. 家庭科 「切り抜き新聞」作りを通して生き方を考える ・・・中嶋 たや

【2章】特別支援学級の実践

特別支援教育 文学教材の授業における課題設定についての一考察

- 特別支援学級の学習集団の適切な課題設定のために -

・・・小倉 智子・大谷 佳子
福嶋 祥暁・金川 実奈

【3章】総論

開かれた関係を築くコミュニケーション能力の育成

～ナラティブ・アプローチによる子ども理解から協働の「問い」の創造へ～